

研究会  
論文審査会

## 論文審査の結果の要旨および担当者

|      |         |
|------|---------|
| 報告番号 | ※ 甲 第 号 |
|------|---------|

氏 名 Said Hafizullah son of Said Faizullah

### 論 文 題 目

Factors associated with diabetes mellitus and hypertension among adults in the northern rural area, Afghanistan

(アフガニスタン北部農村地域の成人における糖尿病および高血圧に関連する因子)

論文審査担当者 名古屋大学教授

主 査 委員 若井 建志  
名古屋大学教授

委員 八谷 寛  
名古屋大学教授

委員 加藤 昌志  
名古屋大学教授

指導教授 山本 英子

## 論文審査の結果の要旨

この研究は、アフガニスタン農村地域における糖尿病および高血圧の有病率、ならびにそれらの罹患と相関する因子について評価することを目的として行われた。この横断研究は2019年9月から10月にかけて行われ、対象者はアフガニスタンのAndkhoy地区に居住する18歳から79歳の373名とされた。対象者からインフォームドコンセントを取得したのち、対面面接を通して、身長、体重、血圧、腹囲および血糖値が測定され、人口統計学的データならびに生活様式に関するデータが収集された。解析方法としてロジスティック回帰分析が採用され、オッズ比と95%信頼区間が測定された。対象者集団において、糖尿病有病率は9.7%、高血圧有病率は29.5%であった。糖尿病罹患と相関する因子として、男性、糖尿病家族歴、低活動強度および腹囲増大が同定された。喫煙タバコの使用は糖尿病罹患と負の相関がみられた。一方、高血圧罹患と相関する因子として、年齢が40-59歳、および60-69歳（いずれも18-39歳を対照）、高血圧家族歴および週に3回以上カーブル風ポロウを食事することが同定された。アフガニスタンにおいて糖尿病および高血圧有病率を低下させるため、住民の活動強度を上げるヘルスプロモーションの展開や、喫煙タバコの使用や食塩摂取に関する健康指導の実施が求められる。

本研究に対し、以下の点を議論した。

1. カーブル風ポロウを食事することと肥満、腹囲増大との関連について解析した結果、一定の関連は認められるものの、統計学的優位な相関は認められなかった。
2. 喫煙タバコ使用の性差に関して、統計学的優位な相関は認められなかった。本研究において、低体重の割合は、喫煙タバコ使用者においては7.1%であったのに対して、非使用者では3.8%であった。喫煙タバコ使用者において低体重の割合が高かったことにより、喫煙タバコ使用と糖尿病罹患の負の相関の可能性が示唆された。
3. カーブル風ポロウはアフガニスタン北部地域において最も一般的な食事であることから、それに含まれる材料やその調理方法が糖尿病や高血圧の罹患に何らかの影響をもたらすという仮説のもと、研究が行われた。果物や野菜について、本研究においてはWHOのステップワイズアプローチが採用された。

本研究は、アフガニスタン農村地域における高血圧および糖尿病有病率を低下させる上で、重要な知見を提供した。

以上の理由により、本研究は博士（医学）の学位を授与するに相応しい価値を有するものと評価した。

別紙2 試験の結果の要旨および担当者

|  |                                   |                                    |                                       |
|--|-----------------------------------|------------------------------------|---------------------------------------|
| 報告番号   | ※ 甲 第 号                           | 氏 名                                | Said Hafizullah son of Said Faizullah |
| 試験担当者  | 主査 若井 建志<br>副査 <sub>2</sub> 加藤 昌志 | 副査 <sub>1</sub> 八谷 寛<br>指導教授 山本 英子 |                                       |
| (試験の結果の要旨)   |                                   |                                    |                                       |
| <p>主論文についてその内容を詳細に検討し、次の問題について試験を実施した。</p> <ol style="list-style-type: none"><li>1. カーブル風ポロウを食することと肥満および腹囲増大との関連について</li><li>2. 嗅ぎタバコ使用が糖尿病罹患にもたらす負の相関について</li><li>3. 果物、野菜およびカーブル風ポロウの摂取と糖尿病罹患について</li></ol> <p>以上の試験の結果、本人は深い学識と判断力ならびに考察力を有するとともに、医療行政学一般における知識も十分具備していることを認め、学位審査委員会議の上、合格と判断した。</p> |                                   |                                    |                                       |